

# 8月報告書

常陸太田市 地域おこし協力隊  
ぶどう栽培の担い手 鈴木 駿也

## 行った主な活動

### 反射シート張り

ぶどうの房全体に光が当たるように地面に反射シートを張った。太陽の光が当たることでぶどうは色づきや食味が良くなる。収穫前の忙しい時期だが、この一手間を惜しまないことが良いぶどう作りにつながるのだと感じた。



### 収穫、販売

直売所がオープンして収穫と販売が始まった。初収穫されたぶどうを見て、この1年間の苦労を思い出し、嬉しさと感動で目が潤んだ。

販売時期の仕事は、収穫されたぶどうを傷みがないか直売所内で確認し販売用の袋へ詰める替える作業や、ぶどう狩りやぶどうを買いに来られたお客様への接客をした。



## 活動を行った感想など

収穫と販売が始まり、今年も無事にぶどうを収穫できたこと、研修先の農園で色々な仕事を体験させてもらえたこと、買いに来てくれるお客様がいること、様々なことに感謝の気持ちが込み上げてきた。

最初の1ヶ月は、この1年間の努力が報われたような気持ちで毎日楽しく夢中で仕事をしていたのだが、次第に疲れが溜まっていき仕事集中力が切れてしまうことが増えてしまった。忙しい中での体調の整えかたを身につけて、ベストな状態で仕事に取り組めるようにしたい。

## 今後の目標など

販売は10月いっぱいまで行うので、今はとにかく終盤まで体力と集中力が保てるように、よく働き、よく食べ、よく寝て、体調を崩さず最後まで駆け抜きたい。

